

# 本報おだわら

発行所  
小田原市役所  
小田原市幸1~900  
編集兼発行人  
佃 三郎  
株式会社文進堂印刷  
全世帯配布

小田原市の人口	7月1日現在
人口	138,098人
男	68,647人
女	69,451人
世帯	31,613世帯
前月の比較	人口 426人増 男 243人増 女 183人増 世帯 169世帯増

8月の広報ごよみ

- ◇市民体育祭(2日、9日)
- ◇立秋(7日)
- ◇夏の催し(9日~11日)
- ◇小田原花火大会(16日)
- ◇行政苦情相談所の開設(18日 午前9時~午後3時、酒匂支所)

## がけくずれ、高潮などに注意

### いよいよ本格的台風シーズン

このところいよいよ台風シーズンを迎えましたが、新聞、テレビ等ではすでに日本沿岸の各地、特に島根、鳥取の山陰地方が近年にない豪雨に見舞われ、百余名の死者を出したという悲しいニュースを伝えています。

酒匂川及び早川の急流河川をもつ本市では、すでに河川沿いの水防倉庫にあきだわら、丸太、工器具など、応急器材を補充することにも、災害の発生に際し、すみやかに活動できるように、水害に対する万全の備えをかためておられます。

しかし台風コースは、常に気まぐれで進路を見まわることば専門家ですらむずかしいと言われ、その猛威は予想し得ない被害をおよぼします。

そこで各家庭では、次のことに注意され、これらの被害をできるだけ少なくするように協力ください。

①家のまわりを点検して、これがかつたいや戸などの修理をおこなってください。

②また山腹やがけのそばにお住いの方は、長雨で地盤がゆるみ、がけくずれも予想されますので、事前に排水や土壌、石垣などによる土止め等の予防措置をいたしなす。

③河川や海岸の近くにお住いの方は急激な増水、高潮なども考えられますので、テレビ、ラジオなどで台風の状況を知り、早めに避難するよう心がけましょう。

また河川や海岸で流木を拾おうとして水にのまれる方が毎年のおおきい割合を占めています。

## 炎天下で消防部隊の訓練

市の消防団では、さる七月六日から三日間、市内の三方所で全面員を集めて部隊訓練を実施しました。

訓練に当たっては、杉崎消防団長が、「災害に際し一致協力して活動するためには、日ごろの訓練が最も大切」と訓示。

参加した団員の方々は、照りつける真夏の太陽の下で汗を流しながら一生懸命に指揮者の号令にあわせてかけ足や、分列行進などの訓練を行いました。

## 原市助役が退職

### 市長から市政功労章

鈴木市長のよき補佐として十一年の都合により退職されることになりました。

原市助役は鈴木市長に迎えられ、昭和二十三年五月三十一日、就任以来、市長をたすけ市政全般にわたる功績をあげられましたが、



市長(左)と原市助役(右)の合影。原市助役は鈴木市長に迎えられ、昭和二十三年五月三十一日、就任以来、市長をたすけ市政全般にわたる功績をあげられましたが、

長年文部省の課長を歴任された関係もあって特に教育関係には精熟をもちつてあたられました。

原市助役が手がけられた多くの事業の中で特に思い出深いものは、市宮城山麓上競技場の建設でありました。

全国的に見ても有数の競技場として競技関係者から好評を得ており、現在は率先して勤務奉仕をなさる精進を傾けられました。

原市助役は、七月十一日付けで退職されましたが、退職後は文部省の外務団体である公立学校共済組合の総務担当理事として活躍されることになりました。

## 義援金464万円を越す

—新潟地震の救援運動—

### みなさんのご協力に感謝

この結果はひとよに市民の方々のあたたかい同情の現われであり、市長をはじめ関係者は、みなさんの積極的な協力に深く感謝しております。

寄附された義援金のうち被災された本市といたしましては、原市助役の功績に対し、小田原市政功労者表彰条例に基づき市政功労者として、七月十一日午前十時三十分から市長室において表彰式を行うに当たり市長が表彰状並びに市政功労章を贈りました。

## 空から農薬を散布

8月15日 市内の水田七百ヘクタールに

水稲の「いもち病」、「ツマク」(ロヨコバ)の予防効果をあげて、市内の水田に農薬を散布することになり、目下準備を進めておられます。

今回の散布する薬剤は「フラスン」粉剤で、人畜に直接被害はありませんが、中毒を起こす恐れもありますので散布中は一応次のことに十分注意してください。

①散布した野菜類は、むしろやビニール等でおおいます。

②散布した野菜類は、むしろやビニール等でおおいます。

③散布した野菜類は、むしろやビニール等でおおいます。

## 原元助 退任にあたって



市勢の伸張度は大いにと言え、小田原は由緒ある旧城下町ですが、これは市政に対して市民の協力があつたから、良く平和な美しい町です。私に就任以来、早いものでもう十五年であると思つておられます。この間は十五年、ここで働かせていただきましたが、この間皆さんから寄せられたご厚情により、

水稲の「いもち病」、「ツマク」(ロヨコバ)の予防効果をあげて、市内の水田に農薬を散布することになり、目下準備を進めておられます。

今回の散布する薬剤は「フラスン」粉剤で、人畜に直接被害はありませんが、中毒を起こす恐れもありますので散布中は一応次のことに十分注意してください。

①散布した野菜類は、むしろやビニール等でおおいます。

②散布した野菜類は、むしろやビニール等でおおいます。

③散布した野菜類は、むしろやビニール等でおおいます。

## 小田原花火大会

8月15日午後7時15分  
みゆきの浜  
(雨天の場合 8月17日)

夏の催し

- ・民謡の夕 8月9日 午後7時 天守閣広場(雨天順延 城内小校庭) レクリエーション協会・婦人団体
- ・民謡大会 8月10日 午後6時 城址公園野外劇場(雨天の場合 8月12日) 日本民謡協会神奈川県支部
- ・演芸会 8月11日 午後6時30分 城址公園野外劇場(雨天の場合 8月13日) 多古小田原ばやし保存会・酒匂旧親会・白梅舞踊研究会

主催 小田原市・小田原商工会議所・小田原商店街連盟



# 定員外保育の雇用費助成

## 児童の暖房費も新規に支弁

保育所

現在小田原市内の公立立合わせて二十三の保育所で保育されている児童は約二千六十名です。市では本年度当初予算で、これら児童の保育に要する費用として児童措置費に四千九百五十一万三千円を計上しましたが、さる六月の市議会定例会でさらに七百八十四万一千円が追加されました。本年度における児童措置費は五千七百三十五万四千円となりました。

このうち二千六百八十六万円は児童の保護者がそれぞれの負担能力(前年の所得税、市民税、固定資産税額)に応じて毎月納入される保育料を収入として見込み、あとの三千九百四十九万四千円は公費(国、県及び市の費用)でそれぞれまかなわれることになって

現在小田原市内の公立立合わせて二十三の保育所で保育されている児童は約二千六十名です。市では本年度当初予算で、これら児童の保育に要する費用として児童措置費に四千九百五十一万三千円を計上しましたが、さる六月の市議会定例会でさらに七百八十四万一千円が追加されました。本年度における児童措置費は五千七百三十五万四千円となりました。

このうち二千六百八十六万円は児童の保護者がそれぞれの負担能力(前年の所得税、市民税、固定資産税額)に応じて毎月納入される保育料を収入として見込み、あとの三千九百四十九万四千円は公費(国、県及び市の費用)でそれぞれまかなわれることになって



にぎわう御幸の 浜海水プール  
気温三千度を越す連日の暑さで 市営の御幸の浜と園府津の海水プールは、この暑さで一日平均三千人が入場しております。写真はにぎわう御幸の浜海水プール。

心配ごと相談  
8月  
4. 11. 18. 25日  
午前9時～午後3時  
市立青少年輔導所

この家庭保育福祉員は、県知事がいろいろの資格要件を調査した

委託経費  
基本委託料(月額)  
三歳未満児四四四円  
三歳以上児二二五五円  
※この基本委託料には、給食、問診等の食事や、寝具、衣料その他児童の保育に直接要する経費はついておりません、これらに要する経費は家庭福祉員と

建設だより  
市立野老老人ホーム新築工事  
正正寺地内  
鉄筋コンクリート造り及び補強  
コンクリート造り平家建て、一  
部二階建て、延面積二二二  
百四十三・四一平方メートル(居室  
一八用一室、二入用一室  
応接室、談話室、休養室、医務  
室、食堂兼娯楽室、厨房、食品倉  
庫、ふろ場、事務室、職員休憩  
室、洗面所及び便所その他)  
裏法(のり)被覆工

図書の夜間開館  
期日 7月21日～8月30日  
(月曜休館)  
開館時間 午前9時～午後8時  
読書は涼しい城内の  
星崎記念館で

親にかわって子供をみる  
家庭保育福祉員の制度  
子供は保護者が話し合いの上  
保護者が負担することになって

幼い子供をもつ保護者のな  
かには、保育所が近くにない  
か、子供の世話をする人がいない  
ので働きに出ることができない  
という悩みをもっている方が、ま  
だ相当数いらっしゃるのではな  
いかと思われま

市立野老老人ホーム新築工事  
正正寺地内  
鉄筋コンクリート造り及び補強  
コンクリート造り平家建て、一  
部二階建て、延面積二二二  
百四十三・四一平方メートル(居室  
一八用一室、二入用一室  
応接室、談話室、休養室、医務  
室、食堂兼娯楽室、厨房、食品倉  
庫、ふろ場、事務室、職員休憩  
室、洗面所及び便所その他)  
裏法(のり)被覆工

地目変換や家屋の  
新增築をした方は  
1カ月以内に 法務局へ申告を  
田畑や山林などを宅地に地目変  
換したり、家屋を新築されたら  
は、一月以内に横濱地方方法  
務局小田原支局(登記所)へ地目  
変換申告書や家屋建築申告書を提  
出しなければなりません。  
ところが農地を宅地に地目変換  
するときは、市の農業委員会を通  
じて農地の許可を、また家屋を  
新築するときは、県足柄下地  
方事務所の建築確認通知書を、そ  
れぞれ受けければ、すべての手続き  
にも、この申告をされていない方

市民会館ご案内  
8月2日 ビデオ発表会(午  
後1時開演・見入派子) 7月8日  
3日・4日 市民劇場第5回公演  
「子ども劇場」テアトル・ファミ  
リィによるみどり人形(朝10時  
30分ヒル1時30分) 7月26日  
労働A例会「ポロニヤ」(朝10時  
午後6時開演) 7月27日・28  
日 労働B例会「ラテンの郷愁」  
東京ユニオン・ボイス(午後  
6時15分開演)

のほかに、月額百円(一日五円の  
二十二分)の給食費助成を行な  
つてきたが、七月から給食内  
容をさらに充実するため、これを  
月額百七十六円(一日八円の二十  
二分)に引上げることとし、こ  
の所要額百八十三万五千円を  
なす。保育所の中には含まれて  
いる給食費は三歳未満児一日四  
十九円三十八銭(完全給食)、三歳  
以上児一日二十二円九銭(副食給  
食)となっており、七月か  
らこれにそれぞれ助成の八円四  
角を加えた額で保育所の給食が実  
施されております。

私立保育所の定員外保  
母の雇用費助成(新規)  
母の給与につきましては、た  
びたびの給与改定をましますと  
保育所の中に含まれていないため  
に参りまして、今度は労働  
力の面から勤務条件の改善をはか  
り合せて児童の処遇の向上に資  
する目的で、規程で定められた定  
額措置した場合、前述の保育所と  
同様に、規定で定められた定  
額措置した場合は、前年度の保育所  
に比べて、この関係の不足額五  
百九十九万五千円の追加を行なつ  
たのであります。

住居表示の作業進む  
八月末まで建物調査を実施  
これまで市民課の庶務係が進めら  
れてきた住居表示の作業は、さる  
七月二日から市民課のなかで新設  
された住居表示係が担当すること  
になりましたが、関係では早速基  
礎資料を得るため、ただ今八月末  
までの目標で建物の調査を行なつ  
ております。

補導員の  
一部を更迭  
市立青少年補導所では、さる七  
月一日付で補導員六十九名のうち  
十七名を委嘱替えすると同時に  
、新たに増員一名の委嘱も行な  
っております。なお、基本委託料は  
保護者の前年分の所得税が五千  
円以下の場合、所得税のない場  
合、又は市民税非課税の場合は  
それぞれ一定の金額が減額され  
ます。減額は県が負担しま  
す。

市民会館ご案内  
8月2日 ビデオ発表会(午  
後1時開演・見入派子) 7月8日  
3日・4日 市民劇場第5回公演  
「子ども劇場」テアトル・ファミ  
リィによるみどり人形(朝10時  
30分ヒル1時30分) 7月26日  
労働A例会「ポロニヤ」(朝10時  
午後6時開演) 7月27日・28  
日 労働B例会「ラテンの郷愁」  
東京ユニオン・ボイス(午後  
6時15分開演)

助成の対象は、市立及び国家公  
務員共済組合立のおおもり保育園  
を除いた私立の十四施設で、七月  
から実施されております。

家庭保育福祉員制度の概要につ  
いては別掲のとおりであり、ま  
が家庭保育福祉員に児童を委託  
した場合は、保育所に児童を  
委託した場合はと同様、給食費  
について助成を行ない、児童の心  
身の発育に役立てようとするもの  
です。

助成額は児童一人につき一日二  
十円、月二十五日限度となつて  
おります。家庭保育福祉員は児童  
の保護者から受領した給食費用に  
この助成費を加算した額で給食を  
実施することになります。県から  
は市が負担した額の半額が市に補  
助されます。

この中で同補導所の補導員は七十  
名になりますが、今回委嘱された  
補導員は、児童委員及び青少年指  
導員のなかから選ばれた次の方々  
です。(順不同、敬称略)  
△岩本政治(中島) △山口正隆  
(緑) △内田晴也(酒匂) △  
大川清(国府津) △上栢二  
三(十文字) △小沢清貴子(緑)  
△押田ヒサ(十文字) △宮之原朝  
子(十文字) △鶴家永造(池上)  
△加藤栄蔵(多古) △山崎栄(久  
野) △松島忠助(西大友)  
△小沢豊(栢山) △神田一英  
(原)

ゴミを水路に  
捨てないように

大きくす  
にださい。  
を注意す  
を建設部  
に役所監  
破ります  
水もた  
かとも  
つ原因  
水か原

は早く手続きを済ませてくださ  
い。  
市の資産税課と登記所では、期  
限内にこれらの手続きがなされて  
いない方のために、いつまでも申  
告指導をしておりますからその明  
告点は、資産税課土地係か家屋係  
(電話大代表の二二二番、ま  
たは横濱地方方法務局小田原支局)  
登記所、電話三五七九番へお  
問い合わせください。







# 楽しい林間学校など

## 海や山で夏季特別行事はじまる

児童生徒の楽しい思い出となる夏季特別行事が、ことしもすでに市内の各小、中学校で進められております。

そのトップを切つて七月二十一日には、本町小学校が二泊三日の日程で仙石原小学校に高原教室、



湖尻キャンプ場で夕食の準備をする下曾我小のこどもたち

みを利用して海や山の自然に親しみつつ、楽しい集団生活の中で児童生徒の休養と心身の鍛練をはかるため実施されているもので、市内の各小、中学校では毎年登山をはじめ、キャンプ、林間学校、臨海学校あるいは各部合同などいろいろな行事を行なつております。

下曾我小学校が行なつた林間学校には、先生や栄養士など十二人の付き添いのもとに、同校の五、六年生約百二十名が参加し、湖尻から長尾峠へハイキングしたのち、箱根の自然や歴史の勉強をし、たほか、夜はキャンプファイヤーを囲んで、おどりを歌をうたうなど楽しい湖畔の生活を送りま

## 夏休みに特別街頭補導

### 市立青少年補導所で実施

青少年犯罪の最も多い夏を迎える市立青少年補導所では、七、八の二カ月間にわたり、夏期特別街頭補導を行ない青少年の非行防止に万全を期することになりました。

市内の各小、中学校では、すでに七月二十一日から一斉に夏休みにはいっておりますが、この期間は子供たちが学校の授業から離れて解放的な生活の中で心身をきたえ、自主的な生活態度を身につけるために大切なときです。

しかし毎年このような目的のために実施される夏休みは、反面において非行少年を生み出し、また海や山の事故がふえて、おどろおどろかされるのが一般的です。

## ことしも立派な作品を

### 9月11日 創意工夫展と科学展

市をはじめ、教育委員会、教育研究会などの共催により、毎年行なわれている「創意工夫展」と「科学展」が、ことしも九月十一日から十四日までの四日間、市立城内小学校の講堂で開かれます。

この二つの展示会は、市内の小、中学校に在学していることし、また、創意工夫展では、毎年動物標本の採集や自然の観察記録のほか、日常生活からヒントを得て科学的に作られた優秀作品が多く、一般の参観者から大変好評を得ております。

この展覧会は、市の商工観光課の係では、ことしも立派な作品を多数出品されるよう望んでおります。

なお、出品申込みは九月十日まで市内の各小、中学校で受け付けますが、ことしの科学展の出品申込みは中学生のみに限られております。



## 私たちの学校生活

### その4 片浦中学校

由緒ある城郭をのこし、観光地としてまた躍進工業都市として、発展めざましい小田原市。

その西方、みかん園にかこまれ、前に雄大な相模湾、後に天下の険(けん)と知られた箱根連山その上に気候温暖、と全くの恵まれた環境の中にわが片浦中学校があります。

生徒数は百八十人、学級数六、職員十一名、その他三名からなる小さな学校ですが、はちきれそうな活気は校舎全体にみちみちております。

片浦中学校では、①学力伸展、②体力増進、③環境美化と特徴ある目標のもとに全校あげて推進、実行にあげられております。

まず学力伸展については、朝の職員打合せの時に進められてい

## 盛んな産業教育

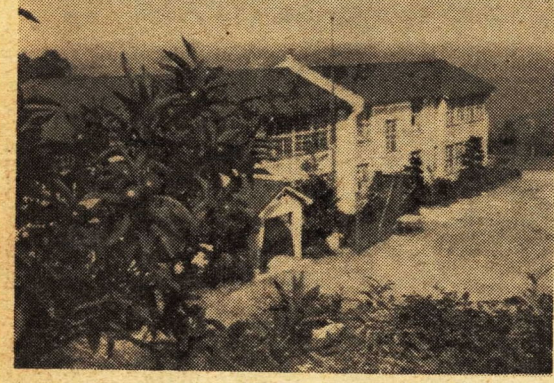
### みかん栽培で施設を充実

は拍車をかけられ、われわれ生徒進路指導の面に大なる効果が発揮されております。

次に片浦の特長として明記しなければならぬことがあります。それは職業実習を兼ねて当地の産物であるみかんを栽培していることです。昭和二十六年以来、先生方の指導のもとに、除草、摘果、夏休みの袋かけ作業など、

方々の協力と昭和二十六年に植樹された緑化運動の一端として各方面から期待と将来性をよせられております。生徒会ではその期待に応えるために毎年一回手入れを行なっております。

こうしたみかん園の成長、学校植樹の充実性はわが校が昭和三十三年に結



みかん園にかこまれ相模湾を望む片浦中学校

面親や身近な方々が子供の態度や行動などにいつも気をつけ、変化があつたらすぐに注意しあけることが必要です。二学期になつて、猪生する少年の不良行為のうち、夏休み中の交友関係が原因になつたものが非常に多くなつております。

青少年補導所もこの夏は警察をはじめ、関係機関と協力して延べ六百余名におよぶ補導員を動員して、市内の海岸、盛り場などを重点にパトロールを続けております。もし青少年に関するいろいろな問題でお困りのときは、市の青少年補導所や警察署防犯課等に相談になり、子供たちがこの夏休みを有意義にすごせるようつとめてください。

## 塔ノ峰青少年の家

バンガロー・キャンプ場 申込み受付を開始

◇利用期間……8月10日～9月30日

◇利用できる施設……バンガロー(5人収容) 10棟 当分8棟、キャンプ場 テント30張可能

◇利用できる団体……青少年団体、学校の児童生徒、その他諸団体、一般の野外宿泊訓練

◇使用料……バンガロー、1棟1日300円 毛布1枚1日20円 テント(5人用)10張貸出無料

◇申込み……市教育委員会社会教育課へ計画プログラムを添えてお申込みください。詳細は係にお問合わせください。

連絡先 小田原市幸1~900 小田原市教育委員会社会教育課  
TEL 1111 8423



## ラジオ・テレビの雑音をなくしましょう

全国雑音一掃運動 8月1日~31日

雑音の発生源

◇雑音のご相談は下記へ  
神奈川県雑音防止協議会小田原支部  
(東京電力(株)小田原営業所) TEL 小田原 3151

## 8月の納税

たばこは市内の小売店で買ひましょう

たばこ代金の一部は市たばこ消費税として、たばこ10本につき4円7銭1厘が市の収入になりますからぜひご協力ください。

市民税・県民税 第2期分 納期限 8月31日

個人事業税 第1期分 納期限 8月31日

税金は納期限内にぜひお納めください。納税貯蓄組合へ全戸加入いたしました。組合についてのお問合わせは税務課係へご連絡ください。